

高度なオートメーションと 完全なトレーサビリティを 提供するイシダ製品

イシダヨーロッパが設計、設置した梱包ラインは、
3~4名のオペレーターで
毎分最大40個のトレーにサラダを供給しながら、
検査を自動化して、すべての製品を
X線画像で追跡します。

ガストロスター社AGが毎日生産する30トンの
生鮮食品には、野菜やサラダ、フルーツなど、ベ
ティ・ボッシやウェイト・ウォッチャーズのブラン
ドのすぐに食べられるサラダミックスも含まれ
ています。同社はサラダの包装の自動化を早期
から進めた会社で、新しいラインも、安定した需
要に応えるために生産能力と効率性を高める
ために採用した多くの対応策の一部です。

この新しいラインは、イシダのソリューション部
門が設計にあたり、イシダのイタリア/スイスに
おける代理店であるアイテックとともに、2009
年11月に設置されました。200gと250gのパ
ックを生産し、トレーのデネ스팅、マルチ
ヘッド計量、トレーの密封、ラベル付け、密封検
査、視覚検品システム、X線検査、重量検査、箱
詰め作業が含まれます。

イシダの設計したシステムでは、適切なサイズ
にカットして洗浄された野菜のクレートが、マル
チヘッド計量機の上のエレベーターを通過
すると、サラダを送り込みシステムに移されま
す。ラインの中核にあるトレー密封機には、先進
のイシダQX-1100が採用されています。一度
に4つのトレーを扱い、酸素、窒素、二酸化炭素
を含む空気を吹き込んで、穴を空けることのない、
シールをきれいに無駄なく貼ることができます。



新しいラインでは、以前に計量と梱包に多くの労力を要していた作業が効率化されました。10ヘッドを備えるイシダRSシリーズ計量機のステンレススチールの接触面と高度な振動システムは、野菜が固まって詰まる可能性を減らします。分配システムは、フィーダーチューブとディッピングファンネルによって野菜をトレーの内側に丁寧に詰め、きれいに小分けすることで、手作業で密封の問題を見つける手間が大きく省けます。

ラインの最後に置かれたIPS（イシダ梱包システム）のピックアンドプレースシステムは、それまで非常に手間のかかった作業を自動化するだけでなく、高速で、決まったロットやレイヤーではなく個々のパックを取り出せる柔軟な操作ができます。サラダドレッシング、チーズ、クルトンなど、製品固有の添付物を含むプラスチックカップを加えることは、わずかであっても多くの手間が必要になります。

イシダの新しいラインでは、計量機をホイール上に取り付けることで、フロアの移動がしやすく、計量機と送り込みシステムとともに、容易に上昇/下降して完全に清掃ができます。イシダ製品は全般に、接触部を工具なしで取り外して交換できる方針がとられ、清掃にかかる人時間を減らしながら衛生基準を高めることができます。ラインに組み込まれたイシダ製シールテスターは、シールの0.75mmの穴やギャップを高速に

見つけます。この不良品検査システムとともに機能するイシダの視覚検品システムは、適切なラベルが正しい位置に貼られているか検査し、印刷したデータを社内の情報システムと関連付けて、日付、重量、価格、バーコードが正しいことを確認することで、消費者、小売業者とブランドの評判を守ることに繋がります。

ガストロスター社は、ラインにX線検査システムを導入することで、梱包したすべてのサラダの完全なトレーサビリティを保証することにしました。これに選ばれたX線検査システムのイシダIX-GA 2475は、不要な金属、プラスチック、ガラス、石、ゴム、骨を見つけるだけでなく、充填不足や損傷したパックも見つけます。

モニタリングシステムは、大気を調整したパックごとに正確な混合気と、密封時の温度を記録します。関連するX線画像も得られ、内容に不備があった場合の証拠として使用することができます。

新しいラインが扱う毎分30~40パックは、ガストロスター社の以前の最速のラインの倍で、無駄になる野菜は10%から1~2%にまで減少しました。現在は1日に2シフトの態勢で、ガストロスター社ではラインのコストは5年で回収できると見えています。

「プロジェクト全般に順調で、プロフェッショナルに運営されていました」とガストロスター社のマネージングディレクター、ウーリー・フォー

スター氏は述べています。

「イシダはラインソリューションのエキスパートで、最適な統合プランを示してくれました。ラインのレイアウトは納得がいくもので、サービスと可用性保証も含まれました。私たちはこのようなラインの経験がなかったので、頼りになるワンストップショップのサプライヤーであることが重要でした」



株式会社イシダ

東京支社 東京都板橋区板橋1丁目52番1号 〒173-0004 TEL. (03) 3964-4300 (直)
大阪支店 大阪府吹田市江の木町26番20号 〒564-0053 TEL. (06) 6310-9282 (直)